(一社)常総労働基準協会

令和６年「危険予知訓練（KYT）」結果報告

添付資料

■ 安全研修会概要

■ アンケート調査結果一覧

１．あなたの情報

（１）業務区分

（２）KYT研修の有無

（３）年代層

２.教育内容について

（１）「指差し呼称」の必要性の理解について

（２）「KYTの手法」の理解について

（３） 教材の内容について

３． 今後もこのような教育は必要か

４.その他自由意見（意見、要望、感想等）

小澤労働安全コンサルタント事務所

危険予知訓練（KYT）内容

令和6年6月15日
小澤労働安全ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ事務所

1．実施日時及び場所

・令和6年6月10日（月）

・9:00～16:20

・ポリテクセンター茨城研修室

2．カリキュラム

（1）オリエンテーション

（2）講義：労働災害の現状

（3）講義：人間は間違う、注意・確認にも限界がある

（4）「指差し呼称・唱和」及び「危険予知」の必要性

（5）講義／演習：主なKYT手法およびTBM（健康KYの実践）

（6）講義／演習：「危険の特定方法」

・短絡、似非、タテマエKYTを見直そう！

・どんな危険が潜んでいるか

（7）講義／演習「短時間KYT」

・3人一組で演習を繰り返し手法を体得する

（8）講義／演習：自問自答一人KYT

（9）質疑・応答　、アンケート記入

3．指導講師

小澤 清

（労働安全ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ、安全衛生責任者教育講師　他）

4．受講者数⇒18名（アンケート回収数）

【指差し唱和演習】

【KYT演習】

アンケート集計結果

1．「あなたの情報」について。

(1)担当業務区分	人数	割合
現業	１７	94%
管理	0	0%
その他	1	6%
計	１８	100%

(2)KYT研修の有無	人数	割合
無し	17	94%
1回	1	6%
2回	0	0%
3回	0	0%
4回以上	0	0%
計	18	100%

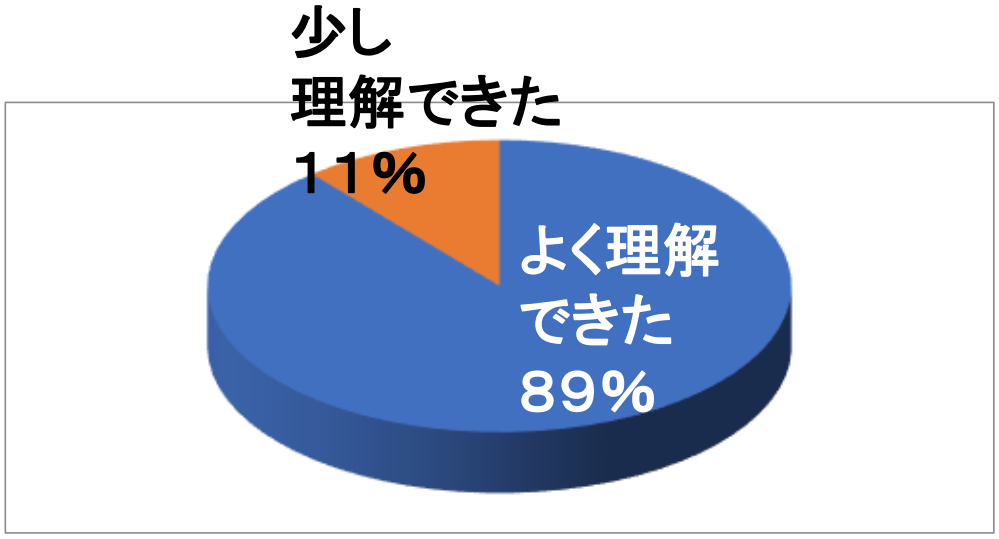
(3)年代層区分	人数	割合
10歳代	1	6%
20歳代	9	50%
30歳代	3	16%
40歳代	4	22%
50歳以上	1	6%
計	18	100%

【指差し唱和演習】

2．教育内容について

(1)「指差し呼称」の必要性は理解できましたか。

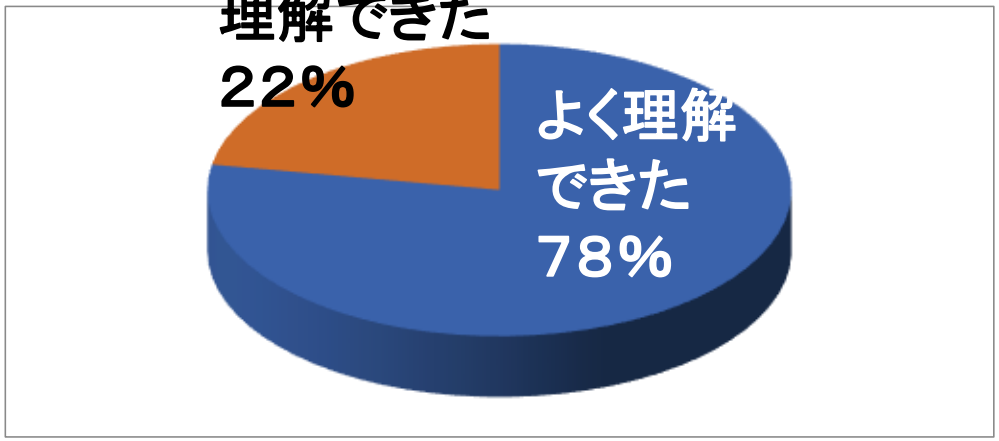
理解度区分	人数	割合
良く理解できた	16	89%
少し理解できた	2	11%
あまり理解できなかった	0	0%
全く理解できなかった	0	0%
計	18	100%



理解できなかった理由：
①言葉の使い方が難しかった。

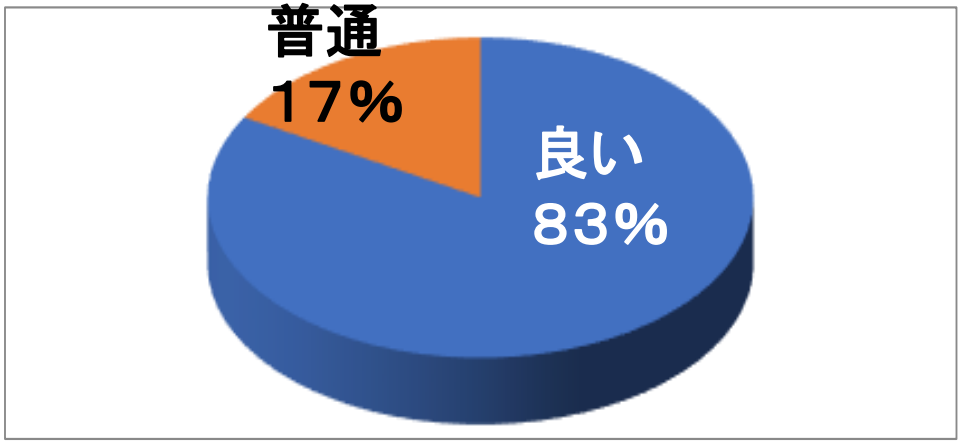
(2)「KYTの手法」について理解できましたか。

理解度区分	人数	割合
良く理解できた	14	78%
少し理解できた	4	22%
あまり理解できなかった	0	0%
全く理解できなかった	0	0%
計	18	100%



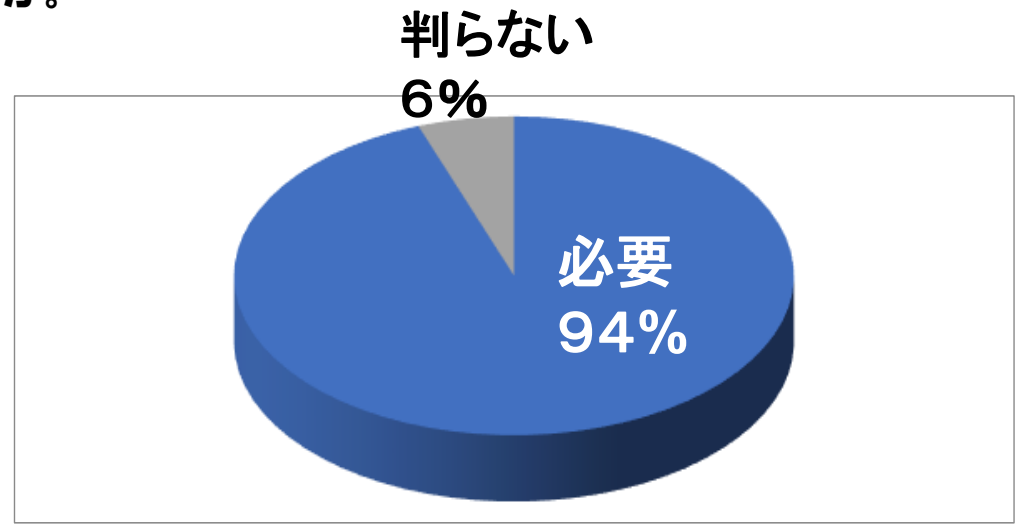
(3)「教材の内容」について。

区　分	人数	割合
良い	15	83%
普通	3	17%
悪い	0	0%
判らない	0	0%
計	18	100%



3．今後もこのような教育は必要と思いますか。

区　分	人数	割合
必要	17	94%
不要	0	0%
判らない	1	6%
計	18	100%



４．その他自由意見（意見、要望、苦情　感想等）（原文のまま記載しています）

①とても分かりやすい講義でした。

②会社の社内で出来るKYTは多くあり、実際に行ってはいますが改めてなぜ必要なのか、正しいやり方はどのようなものなのか社内では限界があるので、このような機会はありがたかったです。

③安全のためになります。

④演習メインのため とても理解しやすかった。また自分の考え方に問題があることに気付けた。明日からの仕事に活かせると思った。

⑤労災が起きてからでなく作業する前に予測することで回りの方や自分を含めてケガなく作業することができると感じた。現場作業に活かして労災ゼロを目指したいです。

⑥KYTをする際は、ただ〇〇が危ないのでしないようにするではなく、そこからどのように変えれば危なくないのか、深掘りしていく事が大事だと分かった。

⑦仕事だけでなく日常生活にも役立つ事だと思った。

⑧予知能力が発揮できなかったらどうすればよいですか？

⑨普段細かくKY活動をすることが少ないので、今回の研修は自分にとってすごく良い勉強になりました。

⑩日々の作業で慢心しがちな点を見直す良い機会になりました。今後の仕事の糧になります。

⑪不安全(状況)、不安全（行動）が重なると災害になるので、何が原因かを考える。だが否定ではなくどんな状況かなどを見つけるのも勉強になりました。

⑫大事なことがまとめられていた。

4．その他自由意見（意見、要望、苦情　感想等）（原文のまま記載しています）

⑬聞くだけの講習ではなく、グループワークや発言の場があって良かったです。普段の仕事でも活かそうと思いました。

⑭仕事をしていく上でケガが一番心配なので、周りも含めてケガゼロで行けるようにしたいです。

⑮個人的に指差し確認のところで、野球のランナーコーチの話が出たと思います。あるチームで指差し確認をしていなくて負けたと言いましたが、僕はファンでも何でもないので良いんですが、ファンの人とかだとハアーと思うので言わない方が良いと思います。

⑯1人でKYを実行するだけでも、作業の安全が上がり事故、ケガを減らす事が出来ると再度確認できました。

⑰危険はどこに潜んでいるかわからないので、今日学んだことを活かしてケガなく作業していきます。

【タッチ＆コール演習】

【指差し呼称演練】

【タッチ＆コール演習】